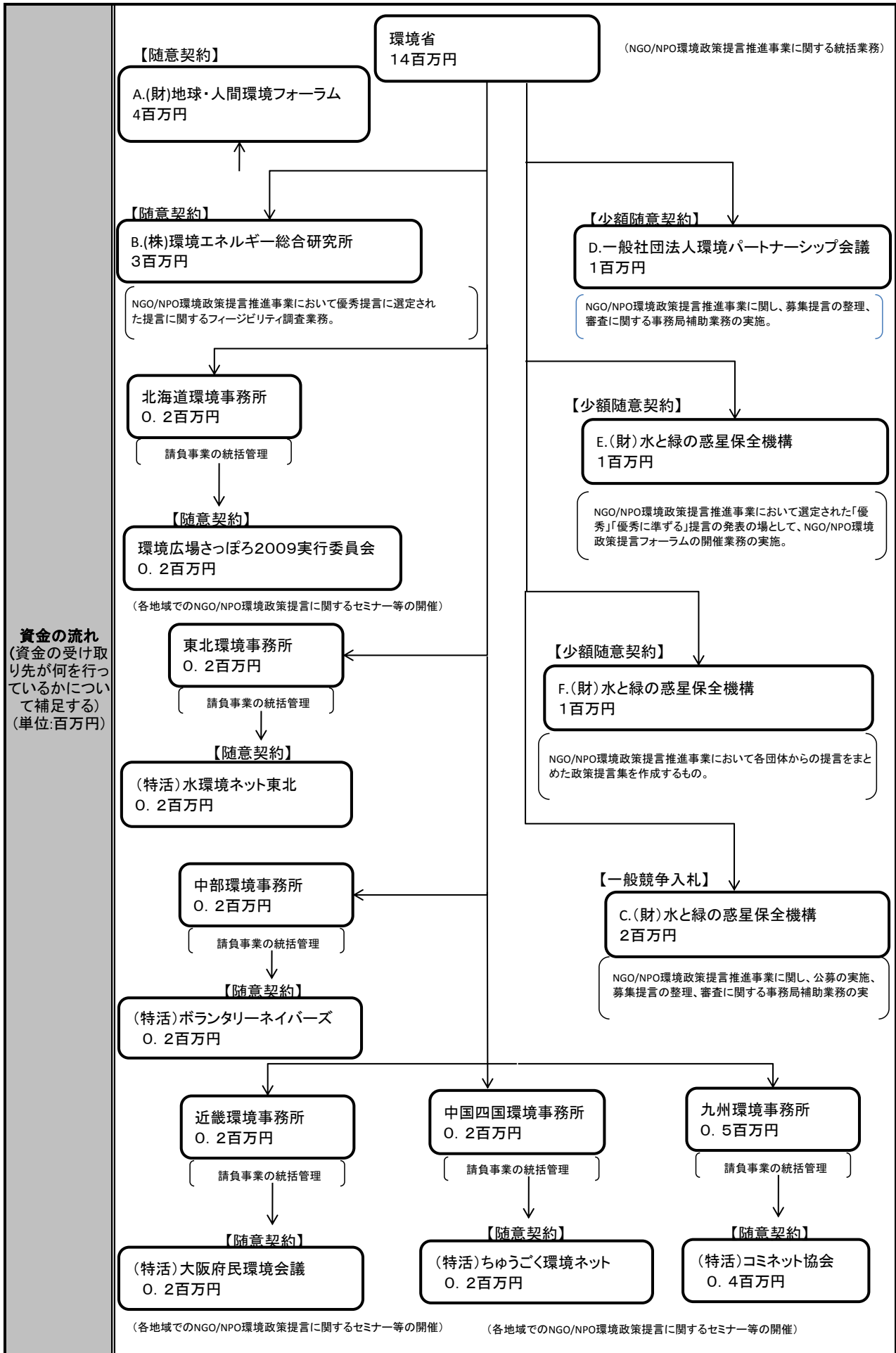


行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	NGO/NPO環境政策提言推進調査		事業開始年度	H13年度		作成責任者
担当部局庁	環境省総合環境政策局		担当課室	環境経済課民間活動支援室	民間活動支援室長 岡本 光之	
会計区分	一般会計		上位政策	環境・経済・社会の統合的向上		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	環境NGO/NPOと行政との政策立案面でのパートナーシップ形成を促進するため、NGO/NPOからの優れた環境政策の提言を積極的に取り入れ、パートナーシップによる自主的な環境保全のための取組の促進を図る。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	NGO/NPO等から環境に関する政策提言を公募、優れた提言を選定し、環境政策立案へのインプット等を目的とした「NGO/NPO環境政策提言フォーラム」を開催する。また、優秀提言の中から特に実践可能な提言を選定し、フィージビリティ調査を実施することにより、NGO/NPO等の提言能力の向上や、新しい視点の政策への導入を図る。					
実施状況	平成21年度環境政策提言推進事業には55件の応募があった。応募された提言は、選考委員会における審査を実施し、11団体からのヒアリングを実施後、「優秀提言」2件及び「優秀に準ずる提言」5件を選定した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	11	15	15	15	15
	執行額	10	13	14		
	執行率	91%	87%	93%		
	総事業費(執行ベース)	10	13	14		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	応募された政策提言の審査を行う委員会や、NGO/NPO環境政策提言フォーラムに担当職員が出席するなどして、事業の進捗を把握、管理している。フィージビリティ調査については、報告書により成果を把握している。				
	見直しの 余地	22年度から環境政策提言の公募・審査とNGO/NPO環境政策提言フォーラム開催を同一年度内にまとめて実施することにより、入札等にかかるコストを削減する。				
予算 チーム 監視の 所見率	<p>抜本的改善</p> <p>(「NGO/NPO環境政策提言推進調査」と「持続可能な社会づくりを担う事業型環境NPO・社会的企業中間支援スキーム支援事業」を整理統合し、効率的な事業実施に努めるべき。)</p>					
補記						



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)

A.(財)地球・人間環境フォーラム			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	フィージビリティ調査請負業務	4			
計		4	計		0
B.(株)環境エネルギー総合研究所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	フィージビリティ調査請負業務	3			
計		3	計		0
C.(財)水と緑の惑星保全機構			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	政策提言請負業務	2			
計		2	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0